

WARPSTAR

ルータタイプADSLモデム接続ガイド

- 【対応機種】 AtermWL50T、AtermWB50T
AtermWL30A
AtermWL20R、AtermWB20R
- 【著作権者】 日本電気株式会社
- 【ソフト名】 AtermWL/WB 用ファームウェア Ver.3.00 以降
AtermWL/WB 用らくらくアシスタント Ver.3.00 以降
- 【対象ユーザ】 上記の AtermWL/WB シリーズを
ワイヤレスまたは USB 接続でご使用のお客様
- 【転載条件】 転載禁止

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

ADSLモデムと接続するためにはあらかじめらくらくアシスタント、ファームウェアのバージョンアップが必要です。

らくらくアシスタント、ファームウェアのバージョンがVer. 3.00 以降でない方は、ホームページAtermStation (<http://aterm.cplaza.ne.jp/>) の【バージョンアップ】コーナーでお使いの機種とOSを選択し、[GO !] ボタンをクリックしてください。「バージョンアップ」ページが表示されたら、「バージョンアップ方法」にしたがってバージョンアップを行ってください。

また、「ブロードバンド拡張キット」をお持ちの方は、ブロードバンド拡張キットに添付のCD-ROMをご使用いただくことができます。ブロードバンド拡張キットに添付のCD-ROMに収録されているファームウェア/ユーティリティはブロードバンド接続に対応していますが、ホームページAtermStationでは、さらに新しいバージョンを公開していますので、バージョンアップしていただくことをお勧めします。

ADSLモデムを接続するためにはWARPSTARの10BASE-Tポートを使用します。10BASE-Tポートとパソコンを接続している場合は接続方法を変更する必要があります。

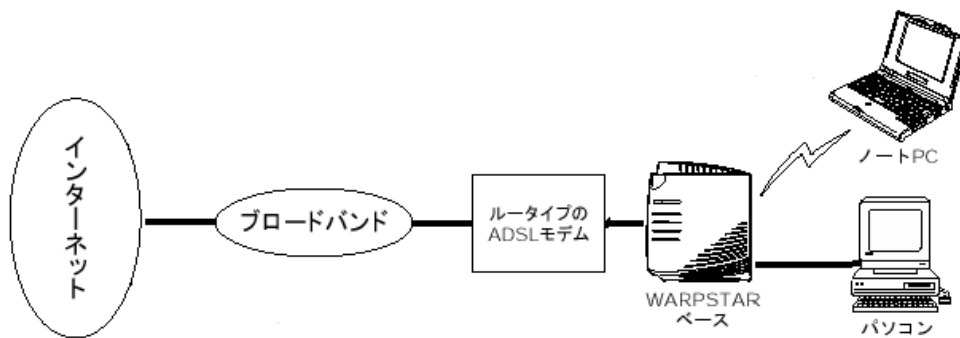
はじめに

ADSL モデムと WARPSTAR は、次のモードで接続することができます。

- ・ ルータタイプのADSLモデムを接続して、ADSL接続事業者と接続する場合：ローカルルータモード
- ・ PPPoEタイプのADSL 通信事業者と接続する場合：ADSL (PPPoE) モード
- ・ ワイヤレスLANとしてネットワークの拡張のみを行う場合：無線HUBモード

この説明書では、ルータタイプの ADSL モデムと WARPSTAR を接続してインターネットに接続するまでの手順を説明しています。ADSL (PPPoE) モード、無線HUBモードについては、ブロードバンド拡張キッドの小冊子を参照してください。

次ページからの手順に従って設定を行いましょう。



ADSL モデムの設置

ルータタイプの ADSL モデムを接続して設定を行います。

ルータタイプの ADSL モデムの接続

詳細はお使いの ADSL モデムの取扱説明書に従って接続してください。

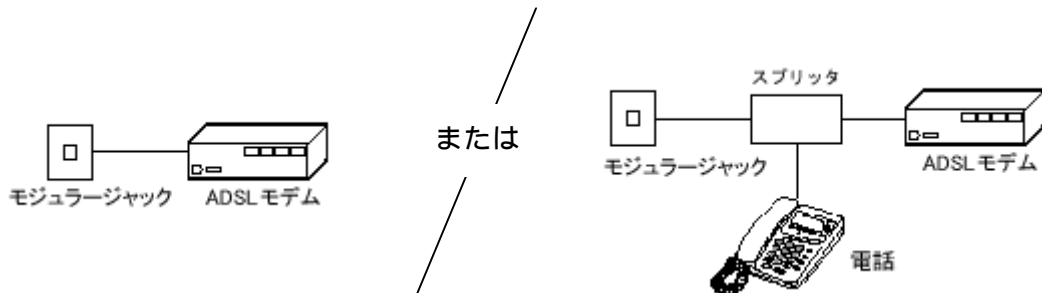
(1) ADSL モデムのセット (本体、付属品) を確認します。

(2) N T T 電話回線と ADSL モデムを接続する

ADSL モデムの「LINE」コネクタを同梱のモジュラーコードで接続します。

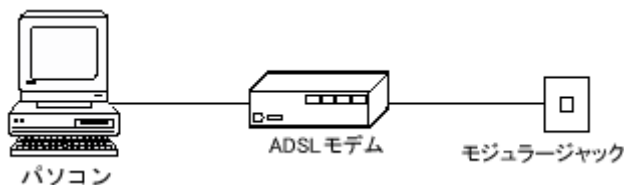
ご契約内容によっては ADSL モデムに添付のスプリッタを接続し、スプリッタと N T T 電話回線を接続します。

電話機を接続する場合はスプリッタに電話機を接続します。



(3) ADSL モデムとパソコンの接続

ADSL モデムの「10BASE-T」ポートとお客様パソコンの10BASE-TポートをLAN ケーブル (ストレート) で接続します。



お使いのパソコンに10BASE-Tポートがない場合やパソコンとADSLモデムが離れた場所にある場合でも、WARPSTARを接続してADSLモデムの設定を行うことができます。P.4お知らせの手順に従って設定してください。

(4) ADSL モデムの電源を入れる

(5) パソコンの電源を入れる

パソコンの電源を入れてください。

ADSLモデムの設定

(1) ADSLモデムの取扱説明書に従って、ADSLモデムとパソコンが通信できるように設定します。

- ・TCP/IPの設定など

(2) ブラウザを使用してモデムの設定を行います。

- ・ユーザID、パスワードの設定など

ADSLモデムのIPアドレスを確認し、控えておきましょう。

ADSLモデムのIPアドレス _____

ADSLモデムのIPアドレスが、192.168.0.1 となる場合は、後でWARPSTARのIPアドレスの設定を変更する必要があります。(P16照)

以上でADSLモデムの設定が完了しました。

ADSLモデムによっては、簡単に設定できるセットアップディスクがある場合があります。

(3) 実際にADSLモデムに接続したパソコンからインターネットに接続し、ADSLモデムが正しく動作していることを確認しておきましょう。

- ・インターネット接続の詳細や、インターネット接続がうまく行かないときはADSLモデムの取扱説明書に従ってください。

確認が終わったら、ブラウザソフトなどを終了します。

(4) ADSLモデムとパソコンの接続をはずしておきます。

続けてWARPSTARとADSLモデムの接続と設定を行います。

《お知らせ》

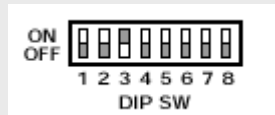
お使いのパソコンに10BASE-Tポートがない場合は、次の手順で設定を行ってください。

「WARPSTARとパソコンを接続する」(P6～P10)「WARPSTARを接続する」(P11～P12)の手順に従って、WARPSTARとパソコンを接続します。

「インターネット接続設定をする」(P13～P15)にしたがって設定を行います。

WARPSTARベースを無線HUBモードに設定します。

- ・WARPSTARベースの電源を切り、装置底面のカバーをあけます。
- ・ディップスイッチの3を「ON」にします。つまようじなどの先の細いものでディップスイッチを「ON」側に倒してください。



- ・カバーを締めて、WARPSTARベースの電源を入れます。

ADSLモデムの取扱説明書に従ってADSLモデムに、「ユーザID」「パスワード」を設定します。

WARPSTARの動作モードをローカルルータモードに戻します。

- ・WARPSTARベースの電源を切り、装置底面のカバーをあけます。
- ・ディップスイッチの3を「OFF」にします。つまようじなどの先の細いものでディップスイッチを「OFF」側に倒してください。
- ・カバーを締めて、WARPSTARベースの電源を入れます。

WARPSTARとパソコンを接続する

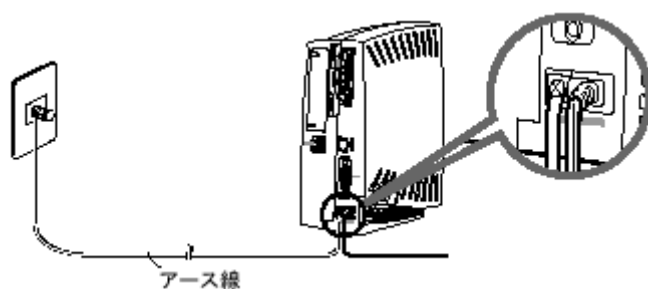
WARPSTARの電源を接続する

アース線、電源コードをそれぞれ接続します。

WARPSTARベースのアース線接続端子と壁のアース端子を接続する

アース線は添付されていませんので、別途購入してください。

アース線は漏電や落雷などが起こった場合に、人身への傷害や機器の損傷を防止するためのものです。



WARPSTARベースの電源コードを壁の電源コンセントに接続する



らくらくアシスタントをインストールする

ここでは、ホームページAtermStationからダウンロードしてきた場合を説明しています。

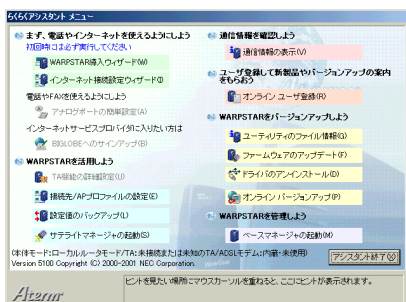
1. ホームページAtermStationからダウンロードしてきたファイルをダブルクリックする
2. [次へ]をクリックする
3. [次へ]をクリックする
4. 画面の同意書を読み、同意できる場合は、[次へ]をクリックする
5. 表示されたインストール先を確認し、[次へ]をクリックする
インストール先を変更する場合は、[参照]をクリックしてください。
6. [READMEの表示]にチェックが入っていることを確認し、
[完了]をクリックする
7. READMEをよく読んで、[README]画面を閉じる
インストールが完了し、WARPSTAR導入ウィザードが自動的に起動します。
8. 続けてWARPSTAR導入ウィザードでLANの設定を行う

「ブロードバンド拡張キット」をご利用になる場合は、ブロードバンド拡張キットに添付のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れ、メニュー画面が表示されたら、[らくらくアシスタントのインストール]をクリックして手順2以降を行ってください。ブロードバンド拡張キットは、WARPSTARでADSLによるブロードバンド接続をご利用いただくためのセットです。ブロードバンド拡張キットに添付のCD-ROMに収録されているファームウェア/ユーティリティはブロードバンド接続に対応していますが、ホームページAtermStationでは、さらに新しいバージョンを公開していますので、バージョンアップしていただくことをお勧めします。

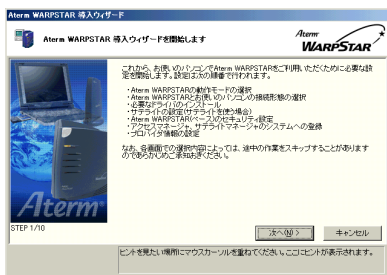
WARPSTAR導入ウィザードで設定する

1. WARPSTAR導入ウィザードを起動する

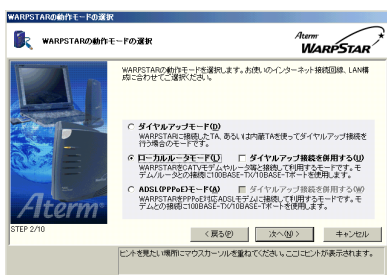
初めてらくらくアシスタントをインストールしたとき以外は、らくらくアシスタントを起動し、メニュー画面で[WARPSTAR導入ウィザード] ボタンをクリックしてください。



2. [次へ] をクリックする



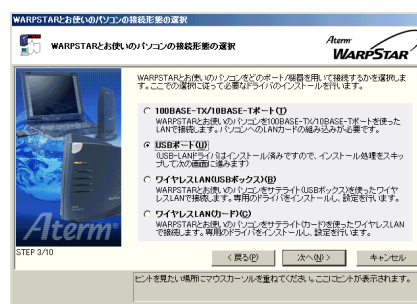
3. [ローカルルータモード] を選択し、 [次へ] をクリックする



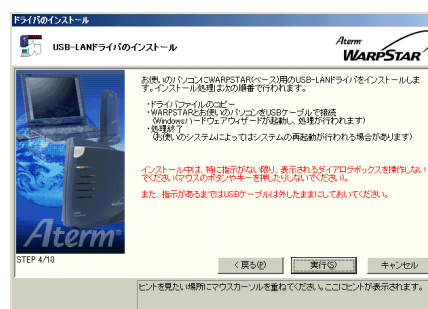
ここでは外付けのルータタイプのADSLモデムを使用する場合を説明しています。お使いの機種によってはダイヤルアップ接続を併用することが出来ます。

4. [USBポート] を選択し、 [次へ] をクリックする

手順4から手順8までは、パソコンを接続するポートによって画面が異なります。画面に従って設定を行ってください。



5. [実行] をクリックする



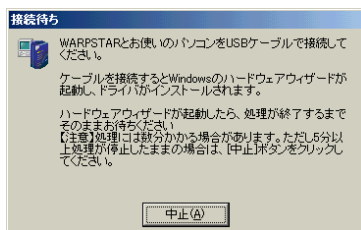
6. WARPSTARベースの電源が入っている ことを確認する

(次ページに続く)

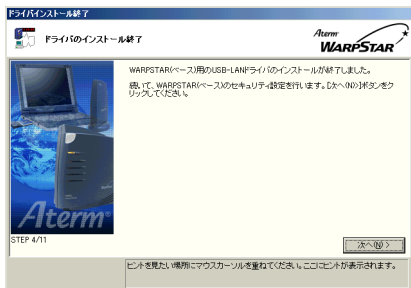
7. [接続待ち] 画面が表示されたらUSBケーブルでパソコンをWARPSTARベースのUSBポートに接続する

ドライバがインストールされます。

既にドライバがインストール済みの場合はスキップされます。

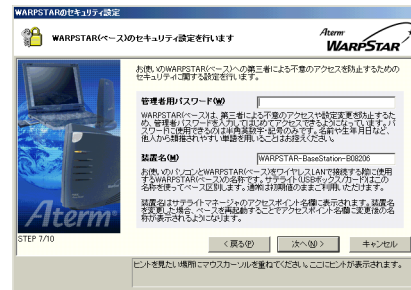


8. [次へ] をクリックする



9. セキュリティの設定を入力する

- ・ [管理者用のパスワード] には、WARPSTAR の設定を変更するためのパスワードを入力します。パスワードには、任意の英数字半角64文字まで入力できます。
- ・ [装置名] には、WARPSTAR の名称を入力します。通常はお買い上げ時の設定のままかまいません。WARPSTARベースに「管理者用パスワード」が設定済の場合は、手順13へ進みます。



お知らせ

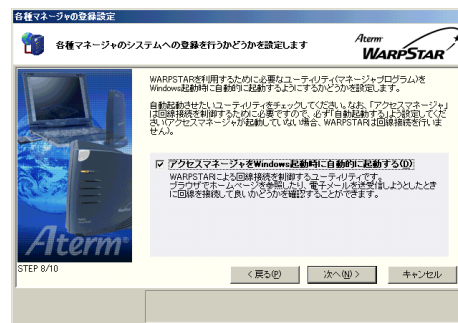
管理者用パスワードは、WARPSTARベースをベースマネージャで設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。

2台目以降のパソコンではこの画面は表示されません。1台目のパソコンで「管理者用パスワード」が登録済みです

10. [次へ] をクリックする

11. パソコンを起動したときにアクセスマネージャが自動起動するかどうかを設定する

[アクセスマネージャを Windows 起動時に自動的に起動する] がチェックされていることを確認します。

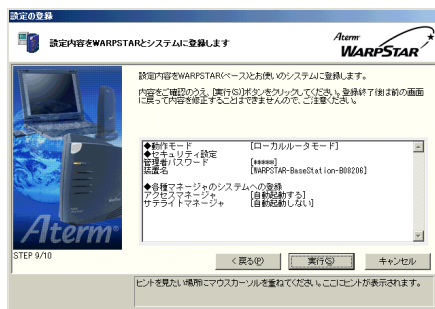


12. [次へ] をクリックする

(次ページに続く)

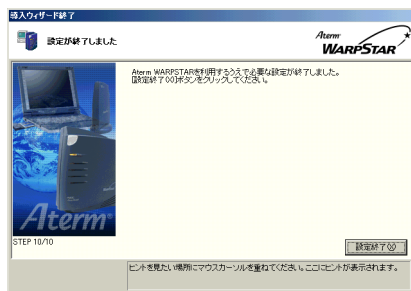
13. 設定内容を確認し [実行] をクリックする

設定内容を WARPSTARベースに登録します。



14. [設定終了] をクリックする

設定の登録が終了し、らくらくアシスタントのメニュー画面に戻ります。初めてらくらくアシスタントをインストールしたときは、[接続設定] をクリックすると、自動的にインターネット接続ウィザードが起動します。



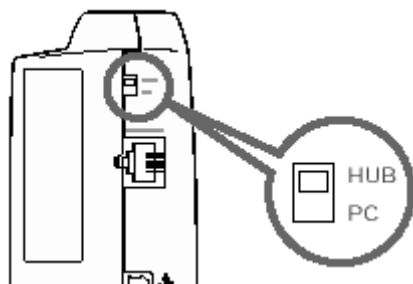
15. 続けてインターネット接続の設定を行う

手順3で選択した動作モードにあわせてインターネット接続の設定を行います。

WARPSTAR を接続する

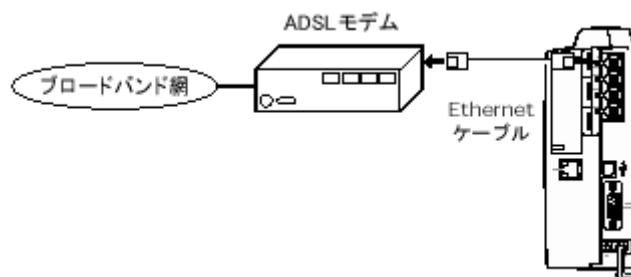
WARPSTARとADSLモデムの接続

(1) WARPSTARベースの背面の「カスケード切り換えスイッチ」をHUB側にします。

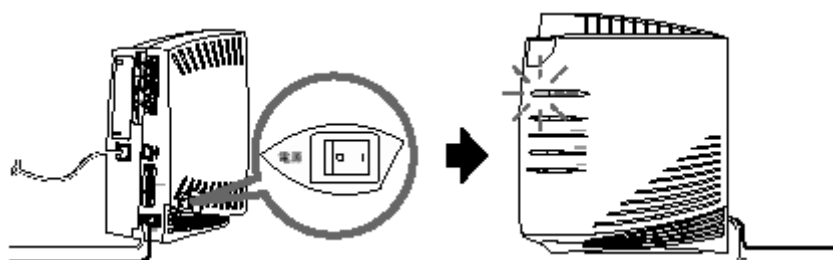


(2) ADSLモデムとWARPSTARの10BASE-Tポートを接続します。

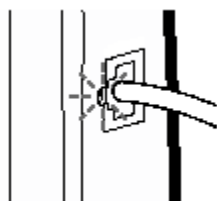
Ethernetケーブル（ストレート）で接続します。



(3) WARPSTARの電源スイッチを入れます。（「I」側を押す）



(4) 10BASE-Tポート状態表示LEDが緑点灯することを確認します。



(10BASE-Tポート状態表示LEDが緑点灯しないときは次ページを参照してください)

《10BASE-Tポート状態表示LEDが緑点灯しないときは》

10BASE-Tポート状態表示LEDが緑点灯しないときは、WARPSTARベースとADSLモデムが正しく接続できていません。次の手順で誤りがないかどうか確認してください。

Ethernetの接続を確認する

WARPSTARベースの10BASE-TポートがブロードバンドモデムにEthernetケーブル(ストレート)で正しく接続されているか確認してください。

カスケード切り換えスイッチを切り替える

電源を切り、WARPSTARベースのカスケード切り換えスイッチを切り換えます。再度電源を入れてください。

これで問題が解決しない場合は、カスケード切り換えスイッチを元に戻しておきます。

～ を行っても解決しない場合は、WARPSTARベースを初期化する

WARPSTARベースの設定を購入時の状態に戻します。初期化する方法については、WARPSTARに添付の取扱説明書を参照してください。

WARPSTAR ベースの自己診断を行う

「自己診断」を参照して、WARPSTARベースの自己診断を行ってください。

～ を行っても問題が解決しないときは、WARPSTARベースが故障している場合があります。最寄りのNEC 保守サービス受付拠点へお問い合わせください。

インターネット接続設定をする

インターネット接続をする前に次のことを確認しましょう。

1. WARPSTARとADSLモデム、ADSLモデムとADSL回線は正しく接続されていますか？
 2. ADSL接続事業者およびプロバイダ会社とのインターネット接続契約は済んでいますか？
- ・WARPSTARの接続および設定には、下記のものがが必要です。

IPアドレスなどの設定情報

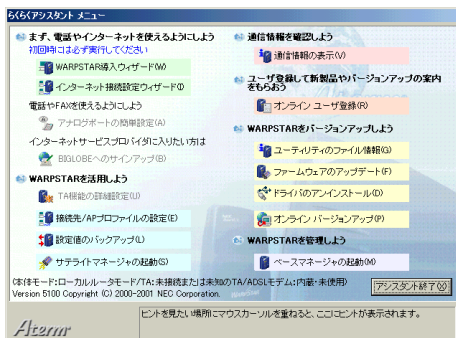
ADSL接続のためのプロバイダからのユーザID、パスワードなどの接続情報

インターネット接続を設定する

1. [インターネット接続設定ウィザード] を起動する

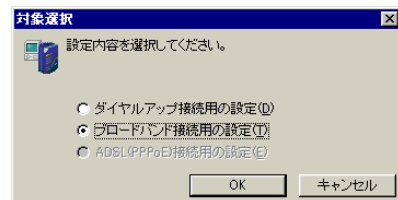
WARPSTAR 導入ウィザードから続けて行う場合は手順2へ進んでください。

初めてらくらくアシスタントをインストールしたとき以外は、らくらくアシスタントを起動し [インターネット接続設定ウィザード] をクリックしてください。

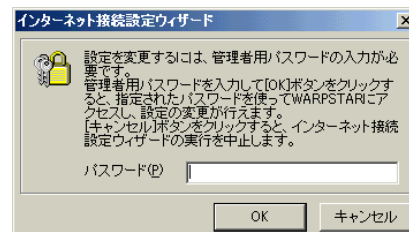


2. [ブロードバンド接続用の設定] を選択し、[OK] をクリックする

お使いのモードによって表示される画面が異なります。



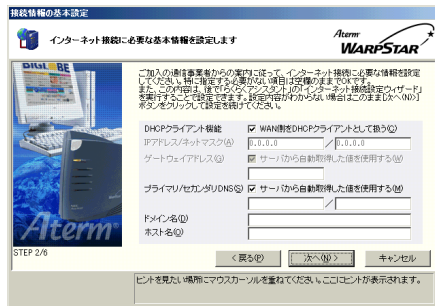
3. WARPSTAR 導入ウィザードで設定した管理者用パスワードを入力し、[OK] をクリックする



(次ページに続く)

4. [次へ] をクリックする

5. ブロードバンドインターネット接続に必要な基本設定をする



DHCPクライアント機能
 WARPSTARのWAN側をブロードバンド通信網の
 DHCPクライアントとして利用する場合は
 [WAN側をDHCPクライアントとして扱う]を
 チェックします。

6. Outlook Expressを使用する場合は、[Outlook Expressにアカウントを登録する]をクリックし、[次へ]をクリックする

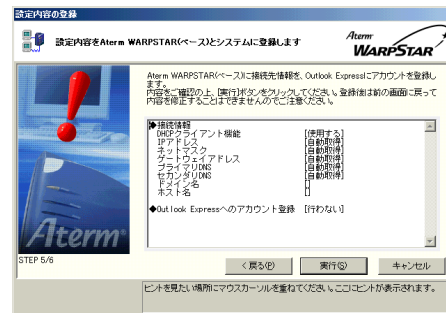


Outlook Express の設定をここでしない場
 合は、[Outlook Expressにアカウントを登
 録しない]をクリックし、手順8に進みます。
 OutlookExpress については、
 OutlookExpressの [ヘルプ] を参照して
 ください

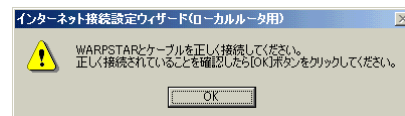
7. メールアカウントとニュースアカウントの情報を入力し、[次へ]をクリックする



8. 設定内容を確認し、[実行]をクリックする

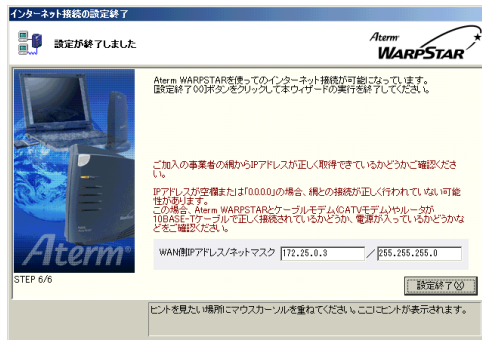


9. ケーブルの接続画面が表示されるので、WARPSTARベースとADSLモデムとの接続が正しく行われたことを確認して、[OK]をクリックする



(次ページに続く)

10. WAN側 IPアドレスの欄にIPアドレス
が表示されていることを確認し、
[設定終了] をクリックする



らくらくアシスタントからインターネット
接続設定ウィザードを起動した場合は、
らくらくアシスタントのメニュー画面に
戻ります。

インターネットに接続する

- 1 .[スタート] - [プログラム] - [AtermWARPSTAR コーティリティ] -
[AtermWARPSTAR アクセスマネージャ]をクリックし、アクセスマネージャを
起動する

- 1 . アクセスマネージャを起動する
- 2 . タスクトレイのアクセスマネージャアイコンを右クリックする
- 4 . メニューから [ブロードバンド接続] をクリックする
- 5 . [接続] をクリックする

インターネット接続が開始されます。

- 6 . WWWブラウザや電子メールソフトなどのアプリケーションを起動する

接続中は、WWW ブラウザや電子メールソフトなどのアプリケーションを利用することができま
す。WARPSTARには、インターネットアプリケーションは添付していません。Windowsに付属のも
のをご利用になるか、別途ご用意ください。

- 7 . 終了するときは、タスクトレイのアクセスマネージャアイコンを右クリックする
- 8 . [切断] をクリックする

《ご注意》

WAN側 (ADSLモデム) とLAN側 (WARPSTARベース) のIPアドレスが同じになっているとホームページが開けないことが
あります。次の手順でIPアドレスが同じかを確認した後で、LAN側 (WARPSTARベース) のIPアドレスを変更してくださ
い。

【IPアドレスの確認のしかた】

(1) WAN側 (ADSLモデム):

「ADSLモデムの設定」(P.4) で確認したADSLモデムのIPアドレスです。

(2) LAN側 (WARPSTARベース):

ベースマネージャを起動し、[LAN設定] タブのIPアドレスの欄で確認します。

【IPアドレスの変更のしかた】

- ・ WARPSTARに添付の取扱説明書を参照してベースマネージャでWARPSTARベースのIPアドレスを変更します。
- ・ 192.168.X.1 下から2 ケタ目を変更して、[OK] ボタンをクリックします。
- ・ すべてのパソコンを再起動します。